

あなたとともに考える「くにたち」のこれから

市民と市長の対話の会 実施報告書（第1回）

1. テーマ

南部地域のまちづくり ほか

2. 日時

令和7年6月2日（月） 午後6時～

3. 場所

下谷保地域防災センター

4. 参加者数

11名

5. 内容

市長より挨拶を行った後、参加者の自己紹介を行った。市長より「南部地域のまちづくり」の報告をした後、市民と市長の対話を行った。

6. 対話の内容（主な意見等）

（1）狭あい道路等の整備について

- 消防署の出張所が近い下谷保地域防災センター前の道が今のままの狭い道でいいのか。谷保の南北道路は狭いので、何とかしてほしい。
- 地権者と対話をしながら道路拡幅を進めてほしい。
- 甲州街道の歩道は、長らく狭いままだ。旧本田家の工事をしているので、南側を

広くすることはできないか。

- 旧本田家住宅復原に伴う道路整備はどうできるのか。
- 千丑地域の富士見台幼稚園・淡路島バーガー横の道路の幅員は、4メートルもなく、狭い。救急車が入ってこられない。
- 狭あい道路での火事が心配だ。消防車の入れる道が必要である。
- 緊急車両が入れない地域があるのに、駅前広場の整備に取り掛かるのは順番が違
うのではないか。

(2) 南武線連続立体交差事業について

- 踏切が廃止されてしまうと不便になる。
- 高架下には、緊急車両が通れる通路が欲しい。
- 高架に反対ではないが、谷保駅までは上がらない。人が通れる踏切の工夫をして
もらいたい。
- 谷保駅周辺の活性化について、遊ぶところなど、子ども目線で取り組んでもらい
たい。

(3) 市政全般に係る意見等

- 水と緑がある南部地域はよいところだ。
- 谷保天満宮は、格が高い神社だ。こうした地域の資源を活用してほしい。
- 下谷保地域にもコミュニティバス（ワゴン）が必要だ。
- 七小近くの畑にお墓があり、放置されている。

- 空き家を居場所づくりに使いたい。市からの紹介などの空き家対策があったらいい。
- 独居高齢者の全戸訪問を行って、実態をつかんでほしい。
- 子ども会への助成金を出してほしい。立川市や日野市では助成があるようだ。
- 通学路の安全点検を行っている。安心安全カメラを増やしてほしい。



▲対話の様子